

高田援護室長の模型部屋(号外)

皆さん、こんにちは。お盆明けの土日は、毎年東富士演習場にて「富士総合火力演習」という自衛隊ファンにはたまらない熱いイベントが開催され、多くの方が見学されます。幸運にも抽選に当たって見学された方も多いのでは？

さて、その同日の8月26・27日に、上越市でも模型を趣味とする方々による熱いイベントが開催されました。

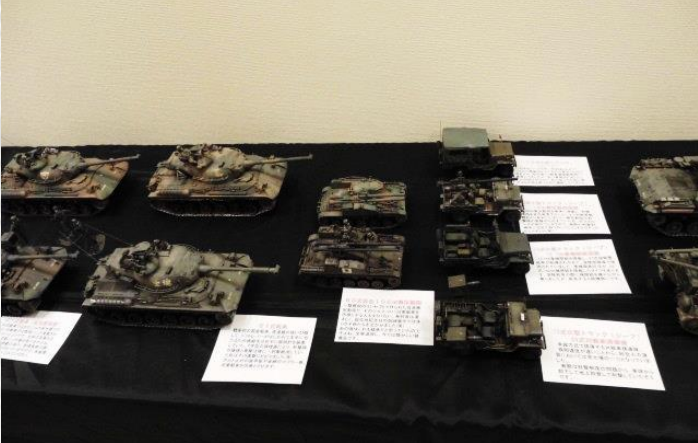
上越合同模型作品展です。



地元の上越市を中心とする模型サークルの方々が主催し、毎年40人以上の県内外のモデラーが参加する恒例イベントです。今年もガンダムをはじめとするアニメキャラクターやスポーツカー、鉄道やペーパークラフト、そして軍用車両等、大小500点以上の模型が展示されました。模型雑誌に紹介されるような有名モデラーの方も参加され、お互いに製作技術の情報交換が展開されていました。

主催者の上越模型同好会から「高田援護室長の模型部屋」としてコーナーを頂き、車両45両、航空機1機、隊員約30名、女子高生2名(笑)の編成で観閲部隊を編成し展示をしました。昭和の時代から現在に至る装備品を時代ごとに配置し、自分で言うのもおかしいのですが、その迫力は圧巻でした。出品されたモデラーの方や見学されたお客様も「すごい！」と褒めていただきました。

当然、模型近くには自衛官募集パンフレットを置き、親世代や学生らしい方が来られた時は、模型の説明と共に自衛官募集についても説明し、自ら募集広報を展開しました(笑)



右上の写真の警察予備隊時代のM24戦車が戦車中隊旗をもって車両行進の先頭に。その後昭和から現在に至る装備品が種類ごとに続きます。戦車、装甲車、装輪車、自走砲・・・

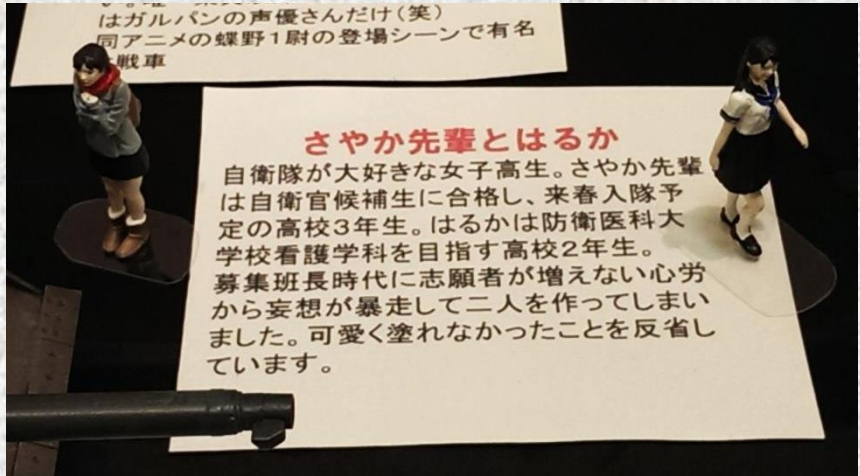
昭和の頃の装備品はもちろん、本州の部隊ではなかなか見ることが出来ない北部方面隊に部隊配備されている装備品など、お客様も興味津々でした。





後方から見た観閲部隊(笑) 一番最後尾のAH-64Dが切れてしまいました。ごめんなさい・・・
前方のCDプレイヤーからは観閲行進に使われる曲「祝典ギャロップ」が流れています。

各装備品の前には、このコーナーで紹介させていただいているようなコメントを乗せたカードを
置いています。私の訓練での思い出などを交え皆さんに見ていただきました。



写真を撮ったり、食入るように細部のつくり込みを確認したりと、大勢の方にご覧いただきました。観閲部隊の中にまぎれて、さやか先輩とはるかの二人が・・・見学された方々をクスツとさせていました(笑)



会場には、沢山の軍用車、航空機、艦船、アニメ、ペーパークラフト、料理(笑)などが展示されていました。その展示数も壮観ですが、腕前もすばらしい。出品者の皆様や相互に「これは何の材料を使っているの?」「色の塗り方は?」「どこのメーカーの塗料使っているの?」など、情報交換する場面が見られました。

ちなみに、最下段左の姫路城と三重塔のペーパークラフト、上杉謙信公像は募集相談員大橋様の作品です。まさかこんなところでお会いできるとは思いませんでした。



壁には私が戦車中隊長だった頃の写真やHPの紹介を掲示し、来場者の皆さんは実際の戦車の姿と模型を照らし合わせて見ていました。

お客様からは模型製作に関する質問も多く、「どこのメーカーの塗料を使っているの?」「泥の表現には何を使っているの?」「迷彩服の塗装に使用している色は何色を使っているの?」など、マニアックな質問が飛び交っていました。装備品の性能よりも、これらの質問が圧倒的に多かったです(笑)



主催のスタッフが来場者にアンケートを配布し、「印象に残った作品」「お気に入りの作品」などを調査しました。その結果・・・

総合1位が「高田援護室長の模型部屋(陸上自衛隊装備品)」となりました。

いやあ、嬉しかったですね。皆様ありがとうございました。そして、上越模型同好会の皆様、お世話になりました。

二日間、沢山の方にご覧いただいた高田援護室長の模型部屋、機会があればまた展示したいと思います。

これからも新潟地本ホームページで模型を紹介していきますので、引き続きご愛読よろしくお祈いします!